

Ⅲ 校 区 の 概 要

1 田中小学校区の概要

田中小学校区は、平成18年に小蓑小学校区を統合し、三木町の南西部に位置して、南北20.1 km、東西5.8 kmと帯のように細長い地形となった。

田中・朝倉・小蓑と、旧村名を継承した三つの大字から成り、南部は徳島県、西部は高松市、東部は鹿庭、氷上、奥山に接している。

北部は、平地が開け、蓮池や三つ子石池、片山池、二つ池などのため池があり、稲作水田が広がっている。

南部は丘陵地が広がり果樹の植えられた畑が多く、さらに奥は讃岐山脈に囲まれた山地になっており、虹の滝キャンプ場には、夏になると涼を求めて多くの人を訪れている。

校区を南北に縦断する吉田川は氷上地区とのほぼ境界を北流し、婆ヶ池のところで直角に西へ曲がり、平井地区との境界を西流し、高松市の十川東町あたりで新川に合流している。

小学校付近は道路脇に古くより商店街が続き、郵便局、公民館、役場出張所、駐在所、JA田中支所、幼稚園等の公共・文化施設が集中しており、周辺に人家が広がっている。

また、東讃地区大規模農道（讃岐新道）や県道高松長尾大内バイパスが校区内を通り、朝夕の交通量の増加による危険度は増している。

